

編集手帳



この度、2025年9月より本誌「内科」の編集委員を拝命した。伝統ある本誌の発展に寄与できる機会をいただき、身の引き締まる思いである。本稿では自己紹介を兼ね、編集委員をお引き受けするに至った経緯と、その根底にある信念の一端を述べたい。

私は名古屋大学を卒業後、東京で初期研修を開始した。当時、同級生の9割以上が大学の関連病院へ進むなか、その選択は完全な「外れ者」であった。多くの同僚が選ぶ安定した道を外れたのは、「人と同じルールに乗りたくない」「常にハングリー精神をもち続けたい」「『先生』とよばれる者は決してあぐらをかいてはいけない」という譲れない信念があったからだ。中部圏において名古屋大学出身の医師という肩書は、時に過剰な敬意を集める。その環境に甘んじることが、自身の成長を妨げるのではないかという強い危機感があった。上京直後は「明大に医学部はないでしょう？」といった言葉も浴びたが、その一つひとつが私の未熟さを自覚させ、闘争本能を掻き立てるありがたい鞭となった。

上京から15年以上の歳月が流れた。この間、「やるかやらないか迷ったらやる」「上京しなければ得られない経験と出会いを大切にする」という行動指針を貫き、臨床、研究、課外活動と興味の赴くままに挑戦を重ねてきた。今回の編集委員就任もその延長線上にある。わが国の内科学を牽引されてきた先生方が名を連ねるなか、その末席に加わることに大きな畏縮の念を抱いたのも事実である。しかし、これも挑戦が続けてきたからこそ巡ってきた「ご褒美」であり、新たな機会と捉え、謹んでお引き受けした。今後は編集委員の一人として、日本の内科診療の発展、そして何より読者の先生方の日々の診療に真に役立つ企画をお届けできるよう、尽力する所存である。

栗野暢康

臨床雑誌 **内科** 第137巻2号(第824冊) 2026年2月1日発行

監修：杉本恒明 黒川 清 矢崎義雄 木村 哲 小俣政男 宮坂信之 永井良三
編集委員会：神田善伸(委員長) 岡本 耕 辻本哲郎 鍵山暢之 栗野暢康

編集兼発行者：東京都文京区本郷三丁目42番6号 小立健太
印刷所：東京都江東区亀戸七丁目2番12号 三報社印刷株式会社
装丁：渡邊真介

発行所
株式会社 南江堂

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目42番6号
出版(「内科」編集室直通) Tel: 03-3811-9984 Fax: 03-3811-8660
営業(販売1課/卸) Tel: 03-3811-7239 Fax: 03-3811-7230
<https://www.nankodo.co.jp/>

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原著作者の権利は、株式会社南江堂が保有します。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(Tel: 03-5244-5088, Fax: 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

図書館等のご利用にかかわる指針は弊社ホームページ(弊社著作物の利用について <https://www.nankodo.co.jp/pages/crp.aspx>)からご確認ください。

広告申込所 〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6 本郷大原ビル6階 株式会社文京メディカル(Tel: 03-3817-8036)